

報道関係者各位

2020年5月25日
横浜中華街発展会協同組合
理事長 高橋 伸昌



「サントリー×さきめし」

飲食店応援プロジェクトで横浜中華街を応援

横浜中華街の発展のために活動する横浜中華街発展会協同組合（以下、「中華街発展会」）は、サントリーホールディングス株式会社（大阪府大阪市・代表取締役社長：新浪剛史。以下「サントリー」）が連動支援する「サントリー×さきめし」プロジェクトにて、横浜中華街の飲食店を中心に、「#がんばれ中華街」活動を応援いただくことになりました。

「さきめし」とは、外出自粛などで今は行けない自分のお気に入りの飲食店に食事代を先払いし、新型コロナウイルスの影響が落ち着いた時期に食べに行こうという飲食店を先払いで応援するプロジェクトです。サントリーは、“飲食業を営む方々を応援したい”“日本が世界に誇る食文化を守っていききたい”という想いのもと、「サントリー×さきめし」として「さきめし」サービスと連動を開始。「さきめし」にて利用者が食事代を先払いする際にかかる10%の手数料を5月25日（月）から期間限定でサントリーが負担、手数料負担と寄付金をあわせて1億円を拠出するとともに、「さきめし」をサポートすることで継続的に飲食店を応援する企画です。

「サントリー×さきめし」では、横浜中華街の飲食店の企画参加の他、「#がんばれ中華街」活動を紹介いただき、街全体を応援していただきます。

多くの飲食店を抱える横浜中華街は、新型コロナウイルス発生当初から大きな被害を受けており、未だ多くの店舗が臨時休業中です。「サントリー×さきめし」にて、横浜中華街で一人でも多くのお客様に未来チケットをご購入いただくことで、飲食店を支援でき、お客様と街のご縁が深まり、外食文化を守りたいというサントリーと横浜中華街の想いが広がることを期待しております。

中華街発展会では、街の組合として、横浜の発展の一助を担うものとして、可能な限りの社会的責任を果たし、一日でも早い状況の収束に向かって、引き続き全力で取り組んでまい



ります。

取り組み内容について：<https://sakimeshi.com/teaser/>

<本件に対するお問い合わせ>

横浜中華街発展会協同組合 担当：藏方、入澤 hattenkai@chinatown.or.jp

TEL. 045-662-1252 FAX. 045-211-0593

神奈川県横浜市中区山下町 118-2 留日廣東會館ビル 5F www.chinatown.or.jp

●「#がんばれ中華街」活動の経緯とこれまでの中華街発展会の取り組み

2020 年 1～2 月

中国武漢にて新型コロナウイルスが発生。その影響が日本国内においても始まる

－状況把握

2020 年 2 月

－情報の随時共有開始

－組合員へ臨時セミナー開始

－手洗い、うがいなどの更なる徹底、各店舗へのアルコール消毒設置支援など、感染防止策強化開始

－横浜中華街公式 web-site や SNS にて、情報発信開始

2020 年 3 月 ※web などを活用し、直接接触をできるだけ避けての実施

－地元金融機関による緊急財政支援策設置と相談会、他、緊急金融支援策の相談会実施

－雇用に関する相談会

－現状聞き取りアンケート（状況に即して継続的に実施）

－「#がんばれ中華街」横断幕掲示を機に、「#がんばれ中華街」活動始動

2020 年 4 月～5 月

－情報の随時共有、公衆衛生/感染防止対策支援、各種セミナー/相談会の継続実施

－マスク、アルコール除菌配布と安心安全 POP 掲示

－多謝カードでお客様へ感謝を伝える（緊急事態宣言解除後スタート）

－ドライブスルーサービス開始

－デリバリープラットフォーム「NEW PORT」と連携



－「#がんばれ中華街」活動本格始動。2021 年 3 月までの中華街発展会の全活動を集約

－「サントリー×さきめし応援プロジェクト」と連携





2020 年 6 月

- ー情報の随時共有、公衆衛生/感染防止対策支援、各種セミナー/相談会の継続実施
- ー街灯のLED化と大通りと関帝廟通りに中国結びの灯りを設置し、防犯強化
- ー通販サービス支援開始
- ー中華の伝統行事「端午節」を一週間に渡って実施

※以降も、ロードマップに沿い、新型コロナウイルスの状況を注視しながら活動を実施

